

2. 注意事項

- (1) 大会使用球は男子・女子ともに EXTRA DUTY (Wilson)とします。各自、持参してください。また、試合後、敗者は試合で使用したボールを持ち帰り、勝者は未開封のボールを持って次の試合に臨んでください。なお、順位戦についてはセットボールの使用を認めます。
- (2) 試合の服装は半袖・短パン（スカート）のテニスウェアとします（詳細は用具・服装規定を確認すること）。ウェア規定以上の大きさの商標は禁じます。ただし、学校名は認めます。
- (3) 全日程・全会場において、指定された集合時間を守ってください。試合のできる服装で各会場の本部に出席を届けてください。また、雨天時も原則会場に集合することとし、その後の対応については各会場のレフェリーより行うものとします。
- (4) 試合は全て1セットマッチ、6-6（12ポイント）タイブレークとします。試合前のウォームアップは各自サービス2本のみ、試合の服装でウォームアップを行ってください。
- (5) WBGT（暑さ指数）が32.2を超えた場合は、本部からの指示によりノーアドバンテージ方式を実施します。
- (6) チェンジコートは90秒以内とします。
- (7) マナーに反する行為（故意にボールを蹴る、ラケットを投げる、暴言を吐くなど）があった場合は、警告・失点・失格となります。
- (8) 選手は審判用の筆記用具を必ず持参してください。1次予選の審判は、1Rのみ当該校で手配し、2R以降は敗者審判制とします。敗者は試合後、コートから離れないようにしてください。
- (9) 2次予選については、選手以外の審判要員を選手1名（1組）につき1名、必ず手配してください。
- (10) 審判に入る際には、毅然とした態度で、かつ大きな声でジャッジをしましょう。また、スコアカードの記入方法もよく確認しておきましょう。
- (11) 隣のコートなどからボールが入ってきた場合のレットについては、審判がコールするものとします。選手は勝手に止めることができません。
- (12) WBGT（暑さ指数）が32.2を超えた場合は、本部からの指示によりセルフジャッジ制を実施します。
- (13) 個人における試合間のレストは15分間を必ず確保します。ただし、WBGT（暑さ指数）が32.2を超えた場合は、20分間のレストを確保します。
- (14) 選手は試合でコートに入る際、15分遅刻で失格となります（各自コートに入った時間を見ておいて、相手が遅い場合はレフェリーへ報告）。
- (15) 1次予選においては、各ブロック2名（2組）（男子シングルス、男子ダブルス、女子ダブルスのAブロックは3名（3組））が2次予選に進出します。各ブロックの決勝・3位決定戦を行った後、2位と3位が対戦していなければ2位決定戦を行います。
- (16) WBGT（暑さ指数）が32.2を超えた場合は、個人における1日の最大試合数を4試合までとします。
- (17) 体力消耗・けいれん等による中断は認められません。熱中症対策を各自徹底してください（各会場の掲示物を参照）。
- (18) 試合の進行は会場によって異なります。十分注意して選手は待機してください。
- (19) その他のルールはTENNIS RULE BOOKに準じます。
- (20) 県大会出場本数：男子S 32本 男子D 13組 女子S 27本 女子D 10組
- (21) 貴重品の管理は各校で徹底しましょう。
- (22) 東農大三高会場については、校舎内に保護者の駐車スペースはありません。また、近隣の競技場や病院の駐車場も利用しないでください。

3. 1次予選免除者

- <男子シングルス> 鰐川（農三）、田中（農三）、廣澤（農三）、梅木（農三）、田中勝（熊西）、大瀬（松山）、田中優（熊西）
- <男子ダブルス> 田中・廣澤（農三）、梅木・中田（農三）、田中・田中（熊西）
- <女子シングルス> 佐々木（農三）、中川（農三）、込田（農三）、松崎（本庄）
- <女子ダブルス> 佐々木・中川（農三）